

赤灯台: the Red Lighthouse

時の変化を見せる

福江島で最も西にある半島の先端は、多様な地理的特徴を備えており、ジオツアーに最適な場所です。小さな神社の鳥居は、ビーチロックの好例が数多く見られる素朴な天然の浜に続いています。ビーチロックは、小石や貝殻などの材質が炭酸化合物で固められてできた若い堆積岩です。

北の海から南の大きな湾に続く海峡を挟んだ向かいに島山島があります。この島のむき出しの地層面は、島々を引きはなそうとする力と断層が一部の地層を上下に傾かせている一方、その他の地層は水平なままであり、数千年の間に生じた褶曲（しゅうきよく）と侵食をはっきりと示しています。おそらくここは、連続した花崗岩・砂岩・泥岩の地質帯と、巨大な大地の力が作り出した劇的な地形を見るには福江島で最高の場所です。

海峡は、かなり大きな船が通過できるように浚渫してあります。九州周辺の海域でよく遭遇する脅威、台風が接近すると、船はここで嵐を乗り切ります。赤灯台（Red Lighthouse）は、海峡が海に向かって広がっているところに位置しています。この地域の入り口のすぐ右に白い砂浜があります。